

第101号

し ら さ ぎ

感動と感激、そして充実の八年間

理事長 石河 良一郎

五十河の里の今年の冬の寒さは本
当に厳しく長く、そして、積雪も非
常に多くストレスの溜まる毎日が続
きました。降り続く雪を窓越しに
眺めながら、この麗らかな春の訪れ
を待ち焦がれたものでした。

縁あつて、あゆみが丘学園に勤務
をすることになったのは、平成二十二
年四月のことでしたから、早いもので
八年が経過しました。八年間は長く
もあり、短くもあり…、その間の出
来事が次から次へと頭を過ぎりま
す。

この三月末をもつて兼務しており
ました事務長としての職を辞して後
進に委ねることにしました。まず、
在職中にお世話になり、お支え賜り
ました多岐にわたる関係者各位に
は衷心より御礼申し上げます。と
もに携えて施設運営に理解と協力
を頂いた職員の皆さん、そして私の
福祉に対する考え方を、身をもって
教え解らせて頂いた利用者の皆さん
には心から感謝しております。

思い起こせば、障害を持った方の施
設に勤務することになることは考

えたことも無く、当初は利用者の皆
さんのその障害の特性に驚き、面食
らつたことがスタートの思い出になっ
ています。今となれば、楽しくお付
き合いの出来る関係を持つことも出
来た方もあり、私の思い込みかも知
れませんが少しは信頼関係を築く
ことも出来たように感じています。
あゆみが丘学園に勤務をしていた八
年間は本当に充実した、日々刺激の
ある感動の毎日でした。そして、私自
身、人生の終盤の貴重なそして何に
も変えがたい大きな経験をさせて頂
きました。

勤務を始めた平成二十二年当時、
施設の老朽化が著しく進み、また九
室の四人部屋があり、利用者の皆さ
んは非常に環境の悪い不便な生活
をされていました。そしてその状況
を改善することが当学園の大きな
課題としてクローズアップされ、喫緊
のテーマと考えていました。そこで、
平成二十七年・二十八年度に亘り
五億円を超える資金を投入し、「本
館」の大改修・増築工事を完了させ、
利用者の皆さんの快適で安全な住

生活環境と職員により良い労働環
境の整備を図ることが出来ました。
施設の雰囲気も大きく変わり、利
用者の皆さんも明るく伸び伸びと
快適な生活を送っておられます。

さらに、平成三十年四月より二億
円程かけて「ブナの木寮」の大規模
修繕の工事に着工することができ
ることになりました。秋には完了しま
すが、これであゆみが丘学園とし
ての施設整備は二区切りつきましたし、
快適で安心・安全・安楽を理念とす
る施設として新たに生まれ変わろう
としております。

丹後大宮福祉会の理事長として、
あゆみが丘学園の事務長として、そ
の大事業のお手伝いが出来、お役に
立つことが出来ましたことは私の人
生で望外の喜びとなりました。

当面、法人の理事長としてはその
職にありますのでその立場で経営管
理・運営には関わって参ります。関係
各位におかれましては、旧に倍しま
してのご指導・ご鞭撻をお願い申し上
げます。ありがとうございました。

雪の中の節分

生活支援員 大島 光成

学園ではインフルエンザが流行しましたが、少しずつ治まり普段通りの生活を取り戻しつつあります。インフルエンザの影響で節分ができるのか心配していましたが、二月七日に計画通り実施することができました。

鬼役として今年の戌年である職員と利用者さんになつてもらいたい、少しでも鬼らしくなる様に工夫をした衣装とお化粧で準備万端。本館とブナの木を回ります。鬼以外の利用者さんは落花生とまらめた新聞紙を用意し、鬼が来ると大きな声で「鬼は外!!」と言いつつ、豆まきを撒きます。

今回は鬼役で初めて参加しましたが、自分自身が鬼になりきり利用者さんと一緒に楽しもうと思いつきながら、



始めは本館に突入しました。利用者さんがとても元気で、豆まきの勢いも強く、すぐに参ってしまいそうでした。次に新館に行きましたが、豆まきの勢いは更に強くなり、あつという間に床は豆だらけ。鬼は豆を踏まない様に利用者さんの周りを回ります。自分の居室におられる方の所も回り、豆まきをしてもらいました。最後は雪の中を歩きブナの木にも行きました。始めは少し緊張していましたが、利用者さんの楽しそうな笑顔を見ると、いつの間にか私自身も利用者さんと一緒に楽しんでいました。



弁慶寿司 出張企画

支援部統括部長 岩雲 浩二

京丹後市の旨いもんと言えば、魚！海に隣接した土地ならではの旨いもんです。

そのうまいもんの魚を使った代表的な食べ物、寿司です。万人とは言えませんが、ほとんどの人が好きな食べ物の一つです。

当然、学園の利用者さんも全員が大好きです。その寿司を学園で、寿司屋の雰囲気でお食べられると言う企画を、大宮の弁慶寿司さんの企画提案の基、学園で実施しました。実際職人さんに学園に来て頂き、小さな屋台でしたが、雰囲気を出してもらい、八十人近い利用者さんのお寿司を握ってもらいました。普段では使用しないゲタと呼ばれる寿司を乗せる台を使用し、いかにもお寿司屋さんです。全員分が揃うまで少し時間がかかり、寿司を前に目をキラキラさせながら待っている姿が、少しかわいそうなのも良かったです。



キラキラさせながら待っている姿が、少しかわいそうなのも良かったです。

栄養士だより

管理栄養士 今西 美妃

一面真っ白だった雪も溶けやわらかな春風に心華やぐ季節となり新年度を迎えました。あゆみが丘学園で管理栄養士として入職し一年が過とうとしています。まだまだ未熟で無知な事もありますが、厨房の先輩職員さんをはじめ多くの職員さんに支えてもらいながら日々楽しく勉強させてもらっています。

食事を提供する中で常に利用者さんの立場に立つて考える事が第一なのですが嗜好や価値感は一一人人違うので個々に応じた対応は難しく日々試行錯誤の毎日です。そんな中で利用者さんが「美味しかったわ。」「ごちそうさま。」と声をかけてくれる姿を目にするのがとても勇気づけられます。利用者さんにとって食事は楽しみの一つでもあります。その楽しみな姿に寄りそい暖かい家庭的な雰囲気のある食事提供を微力ながらもお手伝いできたかなと思っております。日々の食事、行事食を通してこれからもたくさんご利用者さんの笑顔が拝見できるよう努めていきます。



べるとなるとそんな事もどこへやらです。鯛に鯛に海老にサーモン、そしてマグロ赤身に、中トロ、普段食べられないようなネタも並びます。一人十二、十四貫とまあまあ満足といった数です。学園から、お吸い物とデザートプリンも並びました。少しカロリー多いかなと思う人もいますが、そこは片眼をつぶってスルー(笑)。食事中、弁慶寿司企画の鯛の解体ショーもあり、解体された鯛をその場で握ってもらいました。又、ゲームを企画されており、学園精鋭の職員数名が選ばれゲームに参加し、わさびたっぷりのお寿司を食べた職員に、皆さん拍手で大笑いでした。こういった企画を実施すると、やはり人間旨いもんを食べている時は、誰でも笑顔が絶えないなあと思います。企画としては、準備から片付けは弁慶寿司さんが行ってくれ、学園

平成30年度ホーム担当

コスモスホーム (4名) ○田中静・中村朋子 増田由巴子・小幡江里

しらかばホーム (8名) ○上羽行直・牧野武範 田中慎吾・佐野勉 横谷慶子・仙頭由起子 藤田泰弘・相見八重香

すみれホーム (4名) ○安里仁美・山田若菜 下戸まり子・辻田彩加

たんぽぽホーム (4名) ○西村美穂・永岡直子 片岡倫子・(池本杏奈)

かすみ草ホーム (4名) ○岡田文江・吉田あかね 末富元子・井戸本佳奈

まつのきホーム (5名) ○中西盛人・永岡宏文 荒田有輝・井田孝茂 野木美春

わかたけホーム (5名) ○井上俊文・安田勇輝 濱田庄司・今西省三 中西ひとみ

もみじホーム (5名) ○藤村秀平・井戸本博 大島光成・坂根有美子 藤村文美

かえでホーム (5名) ○富田圭介・奥田大介 稲鍵直人・上田澄代 齋藤幸子

※○はリーダー ※()は育児休暇中

としては少し手伝いをする程度でしたが、利用者皆さんの笑顔が最高の成功の証だと思いました。次回の開催を望む声も多かったため、ぜひとも第二弾を企画したいと思っていました。

救命救急講習

支援部主任 永岡 宏文

あゆみが丘学園では、毎年、全職員を対象に救命救急講習を実施しています。

京丹後市消防本部より、救命救急士さんを講師として招き、普通救命救急講習として、講義から実技訓練まで三時間受講しています。



なければ、近くにいる方を呼び、救急車の要請とAEDを持ってきてもらう。その間に呼吸の確認をし、呼吸がなければ心肺蘇生(心臓マッサージ)三十回・人工呼吸(二回)を行う。AEDがあれば、使用し、指示に従いながら心肺蘇生をして、救急車を待つ。といった一連の動きを、体毛の濃い方が倒れていた場合であったり、風呂場で倒れていた場合であったりと、あらゆる場合を想定しながら、真剣に実技訓練を行いました。

この他にも、大量出血されている方がいれば、患部を圧迫止血する。喉詰りや誤えんされた方がいれば、背部殴打やハイムリック法を用いて解消する等、施設内でも起こりうる事例を想定して、応急処置も勉強しました。

学園にもAEDが設置してあります。職員も一年に一度講習を受け、誰でも使用でき、利用者さんの命を守る様に、救急隊が来るまでの応急処置ができる様にしています。使用せずにこした事はありませんが、いざという時に落ち付いて行える様に、今後も年一回はこの様な機会をもうけ、利用者さんの安心・安全を守る様、努力していきます。

事務だより

平成二十九年十二月二十一日

平成三十年三月十五日

(敬称略)

【寄贈】

今井久男、カーブス京都京丹後、たかた、中井律子、野村芳昭、山岡義信、山口勇、(株)ルコモコ

【寄附】

医療法人社団 山吹会、保護者会、丹後織物工業組合



カーブス京都京丹後さんより
沢山のことを寄贈して頂きました。
ありがとうございました。

お知らせ

【退職】

◎生活支援員 吉田雄三

平成二十九年八月三十一日付け

◎事務長 石河良一郎

平成三十年三月三十一日付け

◎生活支援員 藤田泰弘

平成三十年三月三十一日付け

定年退職しましたが引き続き勤務致します。

【採用】

◎事務員 石河英樹

平成三十年一月一日付け

新人職員紹介

事務員 石河 英樹

学園で勤務し始めて、はや三ヶ月が経過しました。今は利用者の方々と接しながら、現場の業務を一つ一つ教えて頂いています。覚えるべき事は沢山ありますが、利用者の方々に、気持ち良く毎日を過ごして頂く為に、事務職として一生懸命頑張ります。至らぬ点多々あるとは思いますが、ご指導の程、何卒宜しくお願い致します。

リサイクル作業

（アルミ缶・銅線・ヘルマーク・古紙回収）
ご協力いただいた方



平成二十九年十二月二十一日

平成三十年三月十五日

(敬称略)

安達良史、安達酒店、安達電気、新井孝弘、芦田完二、五十嵐屋商店、生野電気、石河(有)、いととめEAT店、稲岡嘉郎、稲岡晴子、岩佐利夫、今西久野、梅田歯科医院、エナジールランド大宮、えびす電気工事店、エルクラブ・オオミヤ、大西勲、大宮北保育所、大宮第一小学校、大宮第一小学校PTA家庭教育委員会、岡島三協製作所、岡田喜美子、オギノ電機、小笹フサコ、掛津区観光部、金子産業(株)、河内山豊美、京都日産自動車(株)、小池食料品店、河野哲朗、小西デンキ、コマキデンキ、小松祥子、後藤鉄工所、笹岡昭義、笹岡儀和、シラキ(株)、シルクロード、末次電気商会、宋徳建設(株)、大同享子、大同宏子、玉木明司、でんき館やました、中村久美子、西田建設、西原謙次、畑中酒店、林範尚、番場電気商会、日達利雄、平井電気、平林かよ子、フリーク、フルーツ王国やさか、堀敏雄、堀博昭、堀保彦、堀江栄志、堀鉄工所、ホリロク(株)、マジカル、まるぜん書店野田川店、峰山鉄工所(株)、宮尾倍行、宮津生コンクリート協同組合、村井春雄、矢野辰雄、矢野博、ヤマモト電化サービス、由利徳七、よざ電工(株)、吉岡電気工業、吉田電気商会、吉村食料品店、(株)吉岡設備、(株)吉

編集後記

雪も多く、寒かった冬もやつと終わり、花の便りが聞こえてくる季節となりました。

新年度となり、ホーム担当等の体制も新しくなりました。気持ちを新たに利用者さんの安心・安全・安楽を守っていきけるように、職員一同、努力していきます。



岡商店、(株)ルコモコ、ロソン大宮町周知店、ロソン男山店、(株)ワタマサ、BGRセンター、明田・遊・五十河・芋野・口大野・尉ヶ畑・三重・森本・吉沢地区の皆さん、保護者の皆さん